

友朋会理念 『患者さんのために』



contents

(検査科の皆さん)

- | | |
|------------|-------------------------|
| 1 目次 | 7 クリニック |
| 2・3 土砂災害工事 | 8 朋寿苑だより |
| 4・5 防火防災訓練 | 9 電子カルテ |
| 6 連携室通信 | 10 理念・診療科の紹介及び診療担当医師一覧表 |

令和3年度 友朋会豪雨災害後の対策工事完了に関して

昨年、令和3年8月14日は、当院の給食センター裏の斜面にて土砂災害が発生し、そのことについては、風だより101号にて紹介を致しました(風だより101号「給食センター土砂災害について」を参照)。応急的な対応は完了していたため、9月2日には復旧したとして、通常稼働に戻しておりました。

豪雨リスクは毎年のことであり常に緊張を強いられること、給食センター裏の法面崩壊の惨状が広がり現場スタッフの不安も生じることを加味した上で、豪雨災害後の法面処置をすることが決まりました。そこから斜面を含む山手全体の評価を外部業者に依頼し、法面補強と水路の分散、排水機能を高めることで十分な対策ができることがわかり、令和4年2月から工事が開始となり、令和4年6月に無事に完成しましたので、報告致します。

工事概要を簡単に説明します。

①まずは法面崩壊の再防止を目的とする工事であり、法面の各所を補強し、植物が自生するマットを敷き、同時に湧水を逃がしていく通路を作る工事となりました。斜面に植物が育ち、その根が斜面強度を高める効果がありつつ、景観も自然な状態をキープできるというメリットがあります。斜面下には水路があるため、その湧水をパイプを通して逃がすことで、水流による崩壊を防いでいます。



発災直後



施行前(伐採された状態)



施行直後



施行から約4カ月経過後(緑が生い茂る)

②水路は山手の上流からのものであり、斜面側に集まることによって強い水流が生まれて、建物付近の斜面の崩壊リスクを上昇させます。よって、上流部分で流れを分散させることでリスク軽減を図ります。二つ目の工事は、排水構造物に対するもので、側溝を大きくすることで排水能力を高め、同時に分散機能の向上に繋がりました。工事後の排水能力は各段に高くなりました。



排水構造物工事の様子

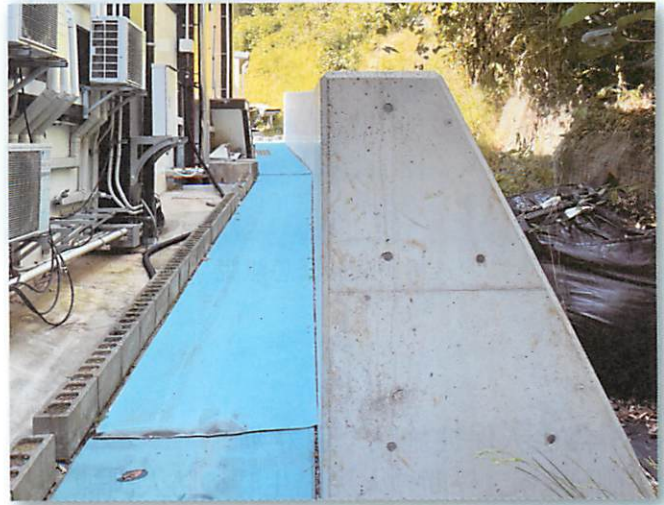


工事完了後

③更に強固な対策とするため、擁壁の設置も行いました。頑強なコンクリート擁壁を建物に沿わせて設置することで、少々の泥水まじりの流れが生じても影響がないように対策を打ちました。



擁壁の設置直後



現在の様子(側溝への土砂流入防止)

令和4年、各所での豪雨災害発生のニュースを見ていると、我が事のように胸を痛めておりましたが、今年の嬉野は幸いにも昨年ほどの豪雨に見舞われることなく経過しました。50^{mm}を超える雨量予報の際には、工事完了現場にも足を運び、排水状態の確認等を実施してきましたが、特に心配するような様子もありませんでした。昨年の災害を受けて、今年度は災害対策本部機能を少々アップデートして臨みました。それによって、連絡体制や事前対策の方法などが明確化されております。今後も災害想定を書き加えつつ、シミュレーションをしていく機会をもちながら、対策の深化を図っていこうと考えています。

文責／防火・防災委員会：南 修平

令和4年度 各部署における防火・防災訓練について

当法人には様々な機能の施設がありますが、各所で法令に基づく訓練や非常時リスクの高い部署の、随時の防火あるいは防災訓練が実施されております。防火・防災委員会では、そのような訓練を一括把握しつつ、今後の訓練計画に活かしております。以下、各部署・施設での防火・防災訓練をご紹介します。

①人工透析センター

訓練想定: 機械室からの火災発生による防火訓練

実施日時: 令和4年5月31日(火)

概要: 初期消火困難と判断し、階段を使用した車椅子患者の搬送訓練

火災発生から停電が発生したことを想定して透析機器の操作訓練を実施しています。災害時アクションカードを用いて、対応方法を確認していきました。また、避難経路を確認し、今回はエレベーターが使用不可になっていることを考えて、模擬患者にて透析装置を外し、車椅子ごと階段で避難するという搬送訓練も実施しています。定期的を実施している訓練によって、緊急時に落ち着いて対応する事ができ、利用される方の安心・安全な透析治療環境の構築を目指していきたくと考えます。



透析治療の緊急離脱



階段を使用した搬送訓練

②介護老人保健施設 朋寿苑

訓練想定: 昼間の火災発生時の防火訓練

実施日時: 令和4年7月8日(金)

概要: 火災時の通報訓練と消火栓放水訓練

実際に火災報知器を鳴動して消防署への通報がなされ、その応対も実施しています。火災時の発報盤が鳴った際、火災か非火災かの確認をし、実際の火災だった場合の動きを明確にしています。初期消火が必要となった場合の、消火栓の使用方法も確認ができ、実際に放水することで、現実味を持たせるようにしました。スタッフからは「非常時の応援を呼ぶ際の手順があれば助かる」との意見もあり、今後の反省としていきます。参加したスタッフにとっても有意義な時間となりました。



消防署への通報訓練



消火栓放水訓練

③ 栄養管理科・日清医療食品株式会社

訓練想定：給食センターのフライヤーからの出火による防火訓練

実施日時：令和4年9月29日（木）

概要：火災発生の消火及び通報訓練、緊急連絡網の機能確認、避難と物品搬出訓練

火災時の消火設備の使用方法を確認しつつ、実際の火災発生を想定しての動きも確認しました。火災発生時の放送もしっかりと聞こえており、厨房内のガス元栓を閉めることや迅速な避難などの実際場面に即した訓練が実施できています。安否確認の方法などの課題も抽出でき、病院内の火災時の通報システムの確認もできました。給食センターは火災リスクも多い部署となるため、今後も有事の際に冷静な対応ができるよう訓練計画をしていきます。



避難及び物品搬出訓練



訓練後の反省会の様子

その他にも多数の部署で防火・防災訓練を計画していましたが、感染症等の影響で延期になっているものもあります。今後、病院の中でも特に入院部門については、防火・防災委員会にて、防火訓練計画を作成していきます。各部署での反省にもありましたが、有事の際に冷静に行動するための手順が必要となり、各部署で働く職員が変わっても、落ち着いて抜かりなく行動できる体制作りが必要になると考えています。今回の各部署の訓練実施を糧にして対策を進めていこうと考えます。

文責／防火・防災委員会：南 修平

地域連携室通信

友朋会嬉野温泉病院では、精神科と一般診療科にそれぞれ「地域連携室」という相談窓口を設けております。

今回は一般診療科地域連携室の役割や機能についてご紹介させていただきます。

1.一般科地域連携室窓口



2.相談室



地域連携室では、友朋会の「患者さんのために」という理念に基づき、地域の医療・福祉施設や関係機関との連絡調整、地域の皆様への情報提供を行っております。一般診療科地域連携室では、社会福祉士を2名配置し、業務内容としては「相談業務」と「院内外への連絡・調整」を中心としております。

「相談業務」の内容としては、受診・入院・退院に関すること、介護保険等の福祉サービス利用に関することなどです。患者さま、ご家族が抱える様々な問題に関して相談を受け、解決へ向けたお手伝いをさせて頂いております。

「院内外への連絡・調整」では、当院入院中、通院中の患者さまが他の医療機関への受診、検査予約をとられる際の連絡調整や他の医療機関や福祉施設等からの紹介、転院の調整などを行っております。

患者さまやご家族からの相談やご意見を受け付け、相談内容によっては専門の職員が対応できる体制を整備しております。

何かございましたらお気軽にご相談ください。

連絡先：一般診療科地域連携室 東病棟1階（内線500,501）
0954-43-0255（直通）

【一般診療科地域連携室からのお願い】

*入院相談に関しては時間を要する場合がありますので、できる限り事前の電話連絡を宜しくお願い致します。

作成者／藤木 省吾

ものわずれメンタルクリニック

敬老会を実施しました

9月21日にアトリハ(通所リハビリテーション)・奏(認知症対応型通所介護)で敬老会を実施しました。90歳以上4名の方を代表として、コサージュをつけさせていただき、写真入り表彰状の授与式を行いました。本年は、100歳を迎える方もおられ、みなさまへご紹介すると驚きの声が聞かれました。また、本年度の記念品は、職員手作りのマスクケースをお渡ししましたが、表彰状とともにとても喜んでいただきました。

表彰の後は職員による出し物、ミニコンサートを行いました。“愛国の花”・“川の流れるように”をピアノ・フルートでの演奏。職員10名によるピアノ・トーンチャイムによる合奏。曲名は“ふるさと”・“茶色の小瓶”を奏で利用者さまにとっても喜んでいただけたと思います。

利用者さまの感想として「とても素敵な演奏でした」「心が和むようでした」と話していただきました。感染対策を行いながらの行事でしたが、盛会のうちに終える事ができ、職員においては、今後の仕事へのモチベーションアップに繋がったと考えます。

職員による出し物



記念品

介護老人保健施設

朋寿苑

TEL0954-42-2900・FAX0954-42-2907



医療法人財団 友朋会の介護老人保健施設 朋寿苑では、家庭的な雰囲気と利用者さまの個性尊重を第一に、きめ細かなケアプランにそった介護と多彩な生活機能訓練によって、家庭復帰を目指しています。朋寿苑は、毎月様々な行事を開催しており、ここでは令和4年5月～令和4年10月に開催しました行事の一部をご紹介します。



コロナの影響もあり、数年ぶりに和菓子作りの体験会を行いました。業者の方も、和菓子職人のコスチュームで来られて、和菓子屋のムードたっぷりでした。夢中になってお菓子作りをしている様子は目がキラキラして、表情も生き生きとされていました。



7月は七夕会を実施しました。事前に利用者さんと一緒に短冊の願い事や飾りつけの準備を行い、普段よりたくさんの笑顔を見る事が出来ました。七夕にちなんだ曲を歌う際は手拍子や一緒に手遊びも行い、普段より大きな声が出て楽しまれていました。



朋寿苑では毎週作業活動を通じて、身体面・精神面のリハビリを実施しています。1階では毎週午前には歌や体操等を含めた集団活動を実施しています。2階では毎週火曜日にレクリエーションや歌・体操を実施しています。他にも塗り絵や園芸など提供しています。



朋寿苑通所リハビリでは毎週土曜日にボッチャ大会を実施しています。ボッチャとは東京パラリンピックでも正式種目となっている競技であり、誰でも簡単に競技することができます。競技に真剣に取り組まれる利用者さんの眼差しはプロそのものです。

電子カルテ導入のお知らせとお願い

当院では、電子カルテシステムの導入を検討しているところです。

これにより、院内の情報共有や伝達がスムーズになり効率的な診療が可能となることで、患者サービス向上に繋がると考えております。

電子カルテの導入に伴い、職員で十分な操作研修やリハーサルを行っておりますが、導入当初は操作に不慣れなことや、受付から診察、会計の流れが変更になることで待ち時間が多少長くなることも予想されます。

しばらくの間、何かとご迷惑をおかけいたしますが混乱の無いよう職員一同努力して参りますのでご理解を賜りますようお願い申し上げます。

外来受診の変更点

1)「診察券」が変わります。

今お使いになっている診察券が、新しい診察券に変わります。

受診の際は、保険証と共に必ずお持ちいただきますようお願いいたします。

2)「受付票」が発行されます。

受診当日の内容(診察、検査、レントゲン等)が記載されています。

3)会計時に次回の「予約票」をお渡しいたします。

やむを得ず次回の予約日時に変更等が生じた際は、お電話にてご連絡ください。

平日の14時から16時まで下記にて承ります。

嬉野温泉病院 0954-43-0157
月～金曜日(祝日を除く) 14:00～16:00

「診察券」のデザインなどが決まりましたら改めてご案内させていただきます。

友朋会理念 『患者さんのために』

基本方針

- 1 患者さん一人ひとりの立場になって、提供すべき医療を考え、実践する
- 2 在宅での生活を目指した医療・看護・介護・リハビリ・福祉を実践する
- 3 創設時から継続されている退院支援・生活支援・就労支援の更なる充実のために地域包括ケアシステム・地域医療構想の視点を加える
- 4 芸術療法的な治療空間・アメニティーを重視し、芸術療法を治療技法として高める
- 5 医療安全対策・感染予防対策・精神科医療事故防止・防災対策・防火対策など総合安全対策体制を確立する
- 6 地域医療機関との連携や役割分担による医療を実践する
- 7 地域において認知症疾患医療センターを軸にリーダーシップを発揮する
- 8 児童思春期精神医療を実践し、地域の子どもの健やかな成長に寄与する
- 9 安全で質の高いチーム医療を実践し、地域の医療・福祉の向上に貢献する
- 10 医療従事者として自己研鑽に精励する

職業倫理に基づく行動指針

- 1 患者さんの自己決定権を尊重する
- 2 患者さんが自己の情報を知る権利を保障する
- 3 患者さんがセカンドオピニオンを求める権利を保障する
- 4 患者さんに安全で質の高い医療を提供することに最善を尽くす
- 5 患者さんに医療的な説明を十分に行う
- 6 患者さんに治療に関する同意を確実に得る
- 7 患者さんの「基本的人権」を保障する
- 8 患者さんの尊厳を保つ
- 9 患者さんの終末期医療について理解を深め、その実践に努力する
- 10 患者さんの個人情報を守る

外来診療担当医

【診療時間】

午前8時30分から午後5時まで
(第1土曜は午後12時30分まで)
外来診療は予約制になっております。
事前に連絡をお願いいたします。

【休診日】

日祭日、第2・3・4・5土曜
年末年始(12月30日～1月3日)

【診察時間】

当院では待ち時間短縮のため、予約診療とさせていただきます。

急患の場合は随時受け付けます。

新患:原則、月曜日から金曜日までの午前中(予約制)

再来:主治医と個別に日程調整します(完全予約制)

可能な範囲で時間調整は致しますので、まずはお相談下さい。

診療科		月	火	水	木	金	土 (第1午前中のみ)	備考
精神科	再来	富松 吉永	奥 田中	吉本 中山	中山	三根 菅高 渡邊	日直医 (第1AM)	
	新患	午前	吉本	富松・渡邊 吉本・吉永	渡邊・光吉 菅高・田中	田中 奥 吉永	奥 富松	
		午後	中山	中山			三根	
	ものわすれ、児童思春期、うつ病などの専門外来をご希望の方はスタッフまでご相談ください。							
内科		田崎	竹下 河部	岡本	林原 河部	田崎	東日勤医	
泌尿器科		倉富	江原	倉富	江原	倉富	倉富 (第1AM)	午後は 事前連絡
眼科		崎戸 (13時～)		崎戸 (10時～)		崎戸 (10時～)		(月) 午後 13:00～17:00 (水・金) 午前 10:00～12:30 午後 13:30～17:00

R4.8

医療法人財団 友朋会

〒843-0301
佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1919
電話:0954-43-0157
FAX:0954-43-3440
E-mail:info@yuhokai.com
URL:http://www.yuhokai.com/



- 嬉野温泉病院 0954-43-0157
- 認知症疾患医療センター 0954-43-0003
- リハビリセンター「ほほ笑み」 0954-43-0194
- 介護老人保健施設 朋寿苑 0954-42-2900
- 朋寿苑 通所リハビリ 0954-43-0233
- 友朋会介護サービスセンター 0954-20-2531
- グループホーム 千寿荘 0954-43-0157
- 就労支援センター「希望」 0954-43-0249
- 地域連携室 0954-43-0255
- 小規模多機能ホーム「孝心の里」 0954-43-7550
- ものわすれメンタルクリニック 092-534-5151
〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目15-28